



西台中だより 2月

2025

2月

2月3日（月）朝礼 校長講話

どんな心情が人を最も強く動かすのだろう

「コンプレックスが自分の原動力になっている。」などという話もよく聞きますが、さて、快楽・怒り・恐れ・悲しみ・憎しみ・恨み・憧れ、様々な心情の中で、何が人を最も強く動かすのでしょうか？

iPhoneで有名なアップル社の創業者スティーブ・ジョブスは

「感謝の心が人を育て、感謝の心が自分を磨く」と言ったそうです。最強の心理的エネルギーは「感謝」であると、多くの成功者たちが言います。「ありがたい」と思う気持ちが最も心を強くし、継続するエネルギーになる。逆説的な言い方をすると「感謝にたどり着かない人は成功しない」と言えるのかもしれませんが。

2月の朝礼では「いろいろな感情を感謝に変えてみよう。」ということで、こんなFormsを実施しました。

①あなたが感謝すべきだと思う人、事は誰（何）ですか。

②その感謝の気持ちを文章にしてください。

身近な感謝から、壮大な感謝まで。最強の心的エネルギーは読んでいても元気になります。ご覧ください。

①親 ②毎朝、水筒を入れてくれたり大会の時に送り迎えをしてくれてありがとう

①職員玄関にいる茂次郎（金魚）

②昼休みに会いに行くとき、話し相手になってくれたり笑わせてくれてありがとう。

①お母さん ②認知症になって今大変なのにいろんな家事とか自分の相談を聞いてくれるから。

①担任の先生 ②いつもダジャレなどでクラスを盛り上げてくれてありがとうございます。

①家族 ②なにがあっても自分の味方でいてくれて、挑戦したいことにも応援してくれる家族に感謝。

①両親 ②いつも私が困っているときや泣いているとき一番そばにいて笑わせてくれるお父さんお母さん。それなのにわがままばかり言ってしまっでごめんなさい。いつもありがとう！

いつか恩返しができるようにがんばります！大好きだよー！

①世界中の人たち

②食べ物や世界の人に作ってもらった機械など、世界の人のおかげで楽しく暮らせているから。

①先生や親など生活を支えてくれている方々

②こういうことは実際に言にくいけれど、いつもありがとうございます。

①母親

②推薦受験のとき、自分にかけるべき言葉を考えて、接してくれていたということを聞いて、感謝している。

①自分が生きていく上で関わる人全員

②俺は一人でできる！と思って、家出をしても引っ越した先の家は誰が建てたのか、建てたのはもちろん人。そこでご飯を作ってもご飯を炊く炊飯器、肉などを焼くフライパン、それも人が作っている。いやいや、機械が全部やってるかもしれないじゃんと思うかもしれないのでいいです。工場は誰が建てたの？調理器具を売っていたのは誰？こう考えると人は何も一人じゃできません。みんなが協力し合って生きています。その人達がいなければ何もできないので感謝です。必ず自分（友達）も誰かの役にたっています。

①いつも家事をしてくれているお母さん

②仕事から帰ってきて疲れているのにいつも私達のために家事をしてくれてありがとう。私も手伝うよ！！

①家族 ②父はいつも私たちのご飯を作ってくれてる。母は家族のために夜遅くまで働いてくれてる

①おばあちゃん ②80歳のおばあちゃんが毎日ご飯を作ってくれているので、ほんとに感謝しています。

①食べられていること。

②自分たちは家で毎日三食ご飯を食べれていて、学校でも給食を食べることができていてとても恵まれていると思う。個人的に給食などを残す人が気に食わなく、貧しくてまともに食べられない人もいるのだからもっと感謝して食べてほしい。だから自分たちは食べられることに感謝して食べるべきだと思う。（嫌いなものは食べなくても良いが、給食で出たならば最初に減らしてほしい。）



NEXT >>

①お母さん ②毎日ご飯を作ってくれたり私がしたいことを言ったら大体は叶えてくれるし反抗期で色々嫌なこと言われているはずなのにそれでも寄り添ってくれているから。

①世界中のすべての人や、歴史上の人、自分の人生の延長線上に携わるすべての人

②自分が生まれてくる前にも、昔の人は未来の私たちのためにたくさんの技術や知識を残してくれました。それは日本に住む人達だけではなく、世界中に住む人にも関わる話です。もし、火や電気が発明されていなかったら今の私達の暮らしはなかったかもしれません。そしてもちろん自分の一番近くにいる人、家族や友達などがいなかったら今の自分はいないと思います。私は自分が生まれてくる前に頑張ってきてくれた人、これから先続く未来で出会う人、自分の一番近くにいてくれる大切なひとに、感謝のきもちを忘れずに生きていきたいです。

①母親 父親 担任 ②母親にはいつも洗濯など家事をしてもらっているのもそれが当たり前になっていて助かっています。父親もあまり話さなかったり自分がドジったりしてるけど挨拶したときに返してくれありがとうございます。先生も11月を7月と間違えたりで過労が目立つことがあってそんな状態でも頑張ってくれていることは嬉しいけど先生は子どものために無理をして過労死する人も少なからずいるようだから体調に気をつけてください。

①家族、友達、先生 ②友達関係に問題が結構あったのでそれを家族や先生に相談したら気持ちが少し楽になったので感謝しています。トラブルになった友達のことを別の友達に話したら一緒にいてくれたので二学期がとても楽しく生活できたのでとても感謝しており人に相談することって大事だと感じ、先生、家族、友達には感謝という言葉で胸がいっぱいになったことです。

①顧問の先生

②急に入れ替わりで顧問になって気持ちとかも不安定なはずなのに、しっかりと試合や練習の予定などを考えたりしていて、すごいと思ったので感謝しかない。



たくさんの感謝を書いてくれてありがとう。
その気持ちをぜひ、伝えてみてください。



西台中へようこそ！エリア小学校2校が来校

西台学びのエリア交流会を2月21日（金）に実施しました。

志村第五小学校から64名、高島第六小学校から60名の6年生を迎えて、各教室で体験授業、その後交流会を行いました。←この企画は生徒たちが考えたものです。

まずは教室で9年生と一緒にSDGsの目標に準じた授業を体験します。その後同じ部屋での交流会では和気あいあいと中学生に質問タイムになりました。

交流会が終わるとみんなが体育館に集合し、6年生からお礼としてソーラン節の披露です。各校伝統のはっぴを着用して気合の入った踊りを見せてくれました。

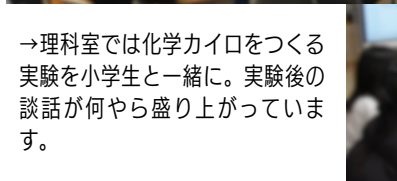
この日は都立高校一般入試当日で9年生の半分は各会場で決戦の金曜日。最後に私から6年生にこんなメッセージを送りました。「今日の9年生の姿は3年後の君たちの姿です。立派な中学生になれるよう、今から頑張ろう。」帰り際には沢山の小学生が「よろしくお願いします！」と気持ちのよいあいさつをしてくれました。入学をお待ちしています。



↑ 6年生のソーラン節披露 両校の個性が光ります
中学生はかつての自分たちの姿を思い出しますね。



←国語科ではパブリックスピーキング。「食品ロスを減らすために」私たちができることは何か話し合いました。しっかりと自分の意見をのべることができていました。



→理科室では化学カイロをつくる実験を小学生と一緒に。実験後の談話が何やら盛り上がっています。



→英語でコミュニケーション。今や小学校でも3年生から英語をやっているので慣れたものです。



←社会科は模擬裁判の授業。トン三郎の罪について、小学生から鋭い意見が出ます。質問タイムでは「定期テストは？」「修学旅行は？」西中の兄さん達は優しく答えています。



←数学ではアニメキャラクターを使った手作りカードゲームで正負の計算をします。
先生もがんばっていますよ！

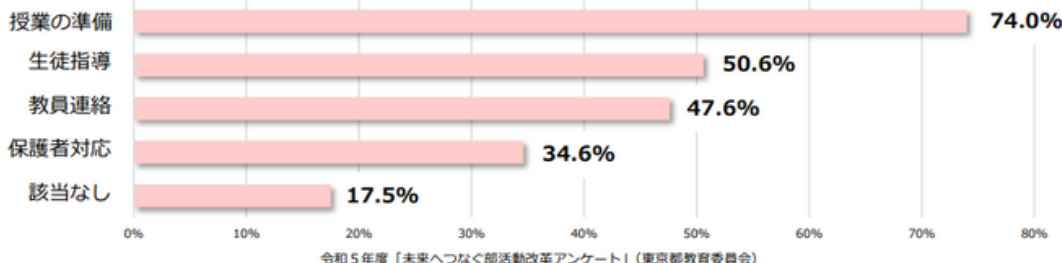


東京都では、令和5年度から休日等の 部活動の地域連携・地域移行 を進めています。

『未来へつなぐ 部活動改革 リーフレット』
令和6年6月28日
東京都教育庁指導部 より

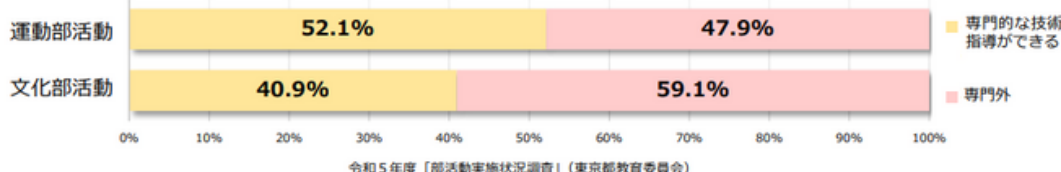
背景

- 部活動の指導や運営を負担に感じている、やや感じている教員が77%
- 部活動の指導や運営によって「授業の準備」に支障が生じている教員が74%



➡ 教員の部活動指導を軽減し、教育の質を向上

- 専門的な技術指導のできない顧問が約半数



板橋区ではすでに陸上部が一部地域移行(令和6年7月から外部指導者による合同練習)をしています。

また、板橋地域クラブとして女子サッカー部、Eスポーツ、ロボット数学、サイエンス部がスタートしています。

次年度以降、他のクラブでも地域移行を進めていく予定です。



部活動の新しい形

地域連携

学校で運営・実施



部活動指導員
外部指導者



学校部活動

地域人材を活用するとともに、複数の学校で実施

段階的に移行

地域移行

地域の多様な団体で運営・実施



区市町村、クラブ、
企業、大学、教室等



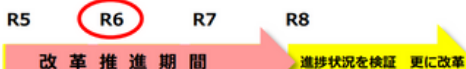
地域クラブ活動

クラブ・企業・大学等が主体となった地域クラブ活動で実施

- ・ 顧問の先生の異動等にかかわらず、継続的に専門的な指導が受けられることが期待されます。
- ・ 通学する学校の部活動には無かった様々なスポーツ・文化芸術活動を体験できる機会の創出が期待されます。

東京都の方向性

令和7年度末までに、都内全ての公立中学校等で、地域や学校の実態に応じて、地域連携・地域移行に向けた取組を実施し、生徒が自主的・自発的にスポーツ・文化芸術活動に継続して親しめる環境を整備



持続可能なスポーツ・文化芸術環境の構築

子供たちの
多様なニーズに応じた
活動機会の創出

部活動の地域連携・地域移行について掲載しています！



東京都教育委員会ホームページ

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/physical_training_and_club_activity/club_activity.html



大切なお知らせ

- ・ 令和7年度から西台中野球部は西台野球クラブになります。
- ・ 対象保護者に向けた説明会を3月12日(水)15時から本校にて実施します。
- ・ 板橋区の野球部地域移行について詳しくは令和7年1月17日(金)区から配信のスママチ、または区のHPをご覧ください。



ミュージカルシアターラーニング（笑顔と学びの体験活動プロジェクト）

3月13日（木）3，4校時に予定しているミュージカルシアターラーニングについて、お知らせします。

「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」は、東京都教育委員会が令和5年度から都内の公立学校を対象に開始した取組です。このプロジェクトは、子供たちに多様な体験活動の機会を提供し、豊かな心を育むことを目的としています。

本校では共感・探求・行動の三つの要素を通じて生徒が主体的に参加し自発的な学びを得るとともに、他者との関わりによってコミュニケーションの素地を養うことをねらいに、ミュージカルシアターラーニングのプログラムを実施します。

音楽座ミュージカルの作品からシーンを抜粋し、現役のミュージカル俳優で編成されたファシリテーターとトレーナーが関わって、生徒を巻き込みながらプログラムを展開します。作品の解説や創作中のエピソードを織り交ぜ、作品を立体的に理解し、ただ観るだけでなく、作品の当事者として楽しめるように身体を動かすワークなどを行います。歌唱、演技、創作表現を組み合わせたワークショップで、「殻を破る」ことや「他者と関わる」ことを体感することができます。



音楽座ミュージカルについて

1987年に旗揚げし、「シャボン玉とんだ宇宙（ソラ）までとんだ」を第1回作品として創作・上演。その後、「とっともゴースト」「チェンジ」「マドモアゼル・モーツァルト」「アイ・ラブ・坊っちゃん」「リトルプリンス（星の王子さま）」「泣かないで」「ホーム」「メトロに乗って」「21C:マドモアゼル・モーツァルト」「7dolls（七つの人形の恋物語）」「ラブ・レター」「グッバイマイダーリン★」「SUNDAY（サンデイ）」「JUST CLIMAX（ジャストクライマックス）」と新作を発表し続けてきました。

音楽座ミュージカルの作品群は全てオリジナルミュージカル。

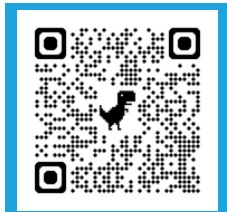
全作品に共通する独自の精神性とオリジナリティを高く評価され、文化庁芸術祭賞、紀伊國屋演劇賞、読売演劇大賞など、日本の演劇賞を数多く受賞しています。

音楽座ミュージカルHPより



西台中学だより
感想はこちら↑

よろしければ↑
ひとことお願いします



西台中学校HP
「学校日記」

こちらもぜひ↑
ご覧ください

★ホームページをリニューアルしました。★

校長講話についていかがでしたか
303 件の回答

前回のForms評価
ご協力ありがとうございます。



生徒の活躍

令和6年度全国中学生人権作文コンテスト

東京都作文委員会賞 ()
板橋区人権擁護委員会賞 ()
板橋区出品賞 () ()
()

明日のTOKYO作文コンクール

佳作 ()

高島平一丁目町会 餅つき大会ボランティア

() () () ()
() () () ()
() () () ()
() () ()

第77回区民スポーツ大会

第3位 バレーボール部

3月の行事予定

3月 3日(月) 都立一般結果発表日
7日(金) 校外学習(9年)
10日(月) 全校朝礼
11日(火) メディアリテラシー教室(7年)⑤
生命の安全教育(9年)⑥
13日(木) 笑顔と学びのプロジェクト③④
3年生を送る会⑤⑥
14日(金) 卒業式予行

17日(月) 生徒会朝礼
18日(火) 卒業式準備⑤⑥
19日(水) 卒業式
21日(金) 球技大会(7年①②8年⑤⑥)
24日(月) 学年集会 大掃除
25日(火) 修了式
3/26～ 春季休業日

